

弊社における 群馬県環境GS の取組み

— 温室効果ガスの削減（抑制）に貢献するために —

1.取組みの内容

※1 浮島型湖沼浄化(アオコ抑制)装置:2003年1社1技術に認定
 ※2 法面緑化工法:NETIS登録No.KT-980082
 ※3 壁面緑化工法:2005年1社1技術に認定、NETIS登録No.KT-010178

わが社は、土木・法面工事、水浄化装置の施工をつうじて、社会生活の安全確保とアメニティーの創造を主な事業活動としている。それらの工事や施工、並びに関連製品の設計・開発及び製造・販売にあたり、常に環境に配慮した事業活動を展開し循環型社会の実現に貢献する。

<重点課題>

- ① 自然再生に寄与するため、法面保護技術と湖沼浄化技術の環境性能の向上を図る。
- ② 全ての事業活動において、省資源・省エネルギー化に取り組む。
- ③ 環境汚染の防止をはかるため、産業廃棄物の管理や削減に努める。

弊社の環境方針より抜粋

<< 全社環境目標 >>

1. 社用車と仮設プラントの燃料使用量の削減
 - エコ・ドライブの実施
 - ハイブリット車の導入
2. 産業廃棄物処分量の削減
 - 廃棄物の分別を徹底し、リサイクルへ
 - 製品以外への活用方法の検討
3. 電力使用量の削減
 - 非使用場所(特に昼休み時間)の消灯の徹底 (パトライトの設置)
 - 空調温度の適正化 (冷房26℃以上、暖房20℃以下) に努める。
4. コピー用紙の使用量の削減
 - 印刷前の確認の徹底
 - ヤレ紙の裏面使用及び両面・縮小印刷の促進
5. アメンボ島^{※1}と水生植物ゾーンの組み合わせによる水環境再生システムの確立
6. グリーンポケット工法^{※2}・ウォールポケット工法^{※3}の鋼材の防錆方法の改善

環境へのリスク要素
 (影響) を下げる
 ための活動

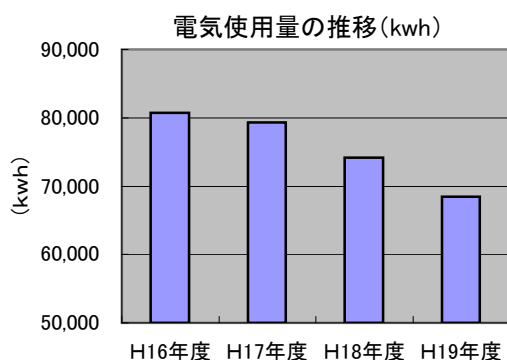
環境に貢献する
 ための活動
 (プラス影響)

<< その他の活動 >>

- ◎ 本社(八木原)、機材センター(有馬)、工事現場で清掃奉仕活動を毎月1回実施
- ◎ NPO日環工への協賛(環境学習)

2.実施の結果

活動	単位	実績			目標値 (H18年度比)		
		H17年度 (認定前)	H18年度 (GS認定)	H19年度 (上期×2)	H19年度	H20年度	H21年度
電気の使用量の削減	kwh	79,340	74,146	68,486	3%以上削減	4%以上削減	5%以上削減
コピー用紙の使用量(購入量)の削減	枚	106,000	131,500	98,000	10%以上削減	15%以上削減	20%以上削減
産業廃棄物処分量の削減	m ³	141	120	84	3%以上削減	4%以上削減	5%以上削減



H17年度比で、

4.1t (13.6%)の抑制!!

換算係数 0.38 (東京電力調べ)

電気代

235,000円の節約!!